

見学お役立ちシート

	石橋（いしばし）【大坪橋（おおつぼし）】
住所	〒861-0541 熊本県山鹿市鍋田
電話番号	>
地図URL	https://goo.gl/maps/aYAB5bfKYxJCVH4N8 
営業時間 見学所要時間 (目安)	見学自由 所要時間：20～30分程度
料金	無料
駐車場・トイレ	駐車場あり トイレなし
時代	近世
参考URL	>
出典	大坪橋案内碑、肥後の石工と山鹿・鹿本の眼鏡橋 桑原憲彰先生講演録54頁
	<ul style="list-style-type: none"> ・この眼鏡橋（アーチ式石橋）は幕末の惣庄屋・福田春蔵が慶応元年頃(1865年頃)宗方・中村地区の住民が水利に乏しく、干害に苦しむのを見て、寺島井手の用水を引くため地元の人々とともに苦心して、吉田川に架橋されたものです。 ・この橋は山都町にある通潤橋につぐ全国2位の規模を誇る用水橋であり、二連橋としては県下約170基の石橋のうち第11位に数えられています。 ・吉田川河川改修工事によってやむなく撤去せざるを得なくなったものの、先人の偉業を偲ぶためぜひ保存したいとの強い要望があり、県の協力を得て復元移築されたものです。 ・昭和59年（1984）に山鹿市立博物館前に移築されました。 ・架橋年：1860～1870年の間、規模：長さ23.2m、幅員2.42m、スパン（アーチの直径）8.9m・9.05m、拱矢（きょうし：アーチの頂上から基部までの高さ）4.2m(右)・4.5m(左)、石工不明